

本プロジェクトで示す指標の算出方法

本プロジェクトにおいて公開している精検受診率、精検未把握率、精検未受診率は、地域保健・健康増進事業報告として市区町村（自治体）が厚生労働省に報告している内容を用いて、当研究班で算出したものである。

算出の詳細については以下に整理した。

1. 精検受診率、精検未把握率、精検未受診率の算出方法

本プロジェクトで示す精検受診率、精検未把握率および精検未受診率は、すべて厚生労働省より報告されている地域保健・健康増進事業報告より年齢階級別 40 歳以上（子宮頸がんは 20 歳以上、胃がんは 50 歳以上）の年齢階級別の報告値を用いて以下の式で集計した。

【集計指標】

- (1) 精検受診率 = 精検受診者数 ÷ 要精検者数
- (2) 精検未把握率 = 精検未把握者数 ÷ 要精検者数
- (3) 精検未受診率 = 精検未受診者数 ÷ 要精検者数

【部位と集計対象年齢】

胃がん（エックス線）/胃がん（内視鏡）：50 歳以上

大腸がん/肺がん/乳がん：40 歳以上

子宮頸がん：20 歳以上

【集計に利用した報告値】

以下に、地域保健・健康増進事業報告で報告されている用語からそれぞれの指標を算出する方法について整理した。

表. 部位別の指標算出に関連する項目

| | 要精検者数 | 精検受診者数 | 精検未把握者数 | 精検未受診者数 |
|----------------|-------|-----------------------------------|---------|---------|
| 胃がん (エックス線) | 要精検者数 | 要精検者数 - 精検未 把握者数 - 精検未受 診者数 | 精検未把握者数 | 精検未受診者数 |
| 大腸がん | | | | |
| 肺がん | | | | |
| 乳がん | | | | |
| 子宮頸がん | | | | |

| | | | | |
|------------------------|--------------------------------------|--|-------------------|-------------------|
| 胃がん(内視鏡): 2016-2017 | | 要精密検査者数 - 検診時生検未受診のうち再検査未受診 - 検診時生検未受診のうち再検査未把握 | 検診時生検未受診のうち再検査未把握 | 検診時生検未受診のうち再検査未受診 |
| 胃がん(内視鏡): 2018以降 | 検診時生検受診者数 + 検診時生検未受診のうち 要再検査者数 | 検診時生検受診者数 + 検診時生検未受診のうち要再検査者数 - 検診時生検未受診のうち再検査未受診 - 検診時生検未受診のうち再検査未把握 | 検診時生検未受診のうち再検査未把握 | 検診時生検未受診のうち再検査未受診 |

注) 斜体で表示している項目が、地域保健・健康増進事業報告で報告される項目となっている

2. 指標算出に関連する項目の「欠損値」の取り扱い

下記の場合に精検受診率、精検未受診率、精検未把握率は欠損で表示している

| 精検受診率 | 精検未受診率 | 精検未把握率 |
|---|---|---|
| 集計値が0%未満、または100を超える場合 | | |
| 地域保健・健康増進事業報告において要精検者数が0人の場合 | | |
| 地域保健・健康増進事業報告において要精検者数の総計(全年齢)の報告値が係数不明*の場合 | | |
| 地域保健・健康増進事業報告において未受診者数または未把握者数の総計(全年齢)の報告値が係数不明*の場合 | 地域保健・健康増進事業報告において未受診者数の総計(全年齢)の報告値が係数不明*の場合 | 地域保健・健康増進事業報告において未把握者数の総計(全年齢)の報告値が係数不明*の場合 |

*事業報告の中では“…(三点リーダー)”で示されている

また、年齢階級別の集計については、地域保健・健康増進事業報告において、いずれかの年齢階級に報告値が係数不明(事業報告の中では“…(三点リーダー)”)で示されているであったとしても、総計(全年齢)の報告値が1以上の数であった場合は当該年齢階級の件数はゼロとして集計している。

3. 肺がん、乳がんの取り扱い

(1) 肺がん

地域保健・健康増進事業報告において、肺がん検診は肺がん（全て）、肺がん（胸部エックス線）、肺（喀痰細胞診）の3種類で報告されている。本プロジェクトにおいては肺がん（胸部エックス線）の情報のみ利用した。

(2) 乳がん

地域保健・健康増進事業報告において、2016年度以降はマンモグラフィ検査の受診者について報告されている。2015年度以前の報告では「マンモグラフィ単独」と「視触診及びマンモグラフィ」に分けて報告されていたが、本プロジェクトにおいては、2015年以前においても「マンモグラフィ単独」の情報のみ利用した。

4. データソース

本プロジェクトで精検受診率、精検未把握率、精検未受診率の算出に用いた事業報告を年度別に下記に示す。

表. 指標の対象年度と、事業報告名

| 指標対象年度 | |
|--------|---|
| 2014年度 | 平成27年度地域保健・健康増進事業報告（平成29年3月8日公表） |
| 2015年度 | 平成28年度地域保健・健康増進事業報告（平成30年3月7日公表） |
| 2016年度 | 平成29年度地域保健・健康増進事業報告（平成31年3月7日公表） （肺・大腸は令和元年11月29日更新） |
| 2017年度 | 平成30年度地域保健・健康増進事業報告（令和2年7月16日公表） |
| 2018年度 | 令和元年度地域保健・健康増進事業報告（令和3年6月29日公表） （子宮頸は令和3年8月31日更新） |
| 2019年度 | 令和2年度地域保健・健康増進事業報告（令和4年3月30日公表） |
| 2020年度 | 令和3年度地域保健・健康増進事業報告（令和5年3月30日公表） （胃（エックス線）、肺、は令和5年7月27日更新） |
| 2021年度 | 令和4年度地域保健・健康増進事業報告（令和6年3月26日公表） |
| 2022年度 | 令和5年度地域保健・健康増進事業報告（令和7年3月25日公表） （大腸、胃（エックス線）、肺、は令和8年2月17日更新） |
| 2023年度 | 令和6年度地域保健・健康増進事業報告（令和8年3月17日公表） |